

シンポジウム・全体討論

日本語教育は多言語化した日本語を教えられるのか

秋田大学国際交流センター

牲川波都季

引用文献一覧

- 庵功雄, 2009, 「地域日本語教育と日本語教育文法——「やさしい日本語」という観点から」『人文・自然研究』一橋大学大学教育研究開発センター, 3: 126-141.
- 蒲谷宏, 2011, 「待遇コミュニケーション教育から見た日本語能力の育成」『早稲田日本語教育学』9: 9-14.
- 川上郁雄, 2011, 「「移動する子どもたち」から見た日本語の力とは何か」『早稲田日本語教育学』9: 129-135.
- 小林ミナ, 2011, 「日本語は誰のものか——「私の日本語」を支える言語能力」『早稲田日本語教育学』9: 15-20.
- 坂野永理・大野裕・坂根庸子・品川恭子, 1999, 『初級日本語げんき I』The Japan Times.
- 坂野永理・大野裕・坂根庸子・品川恭子・渡嘉敷恭子, 1999, 『初級日本語げんき II』The Japan Times.
- スリーエーネットワーク, 1998, 『みんなの日本語初級 I 本冊』スリーエーネットワーク.
- スリーエーネットワーク, 1998, 『みんなの日本語初級 II 本冊』スリーエーネットワーク.
- 清ルミ, 2004, 「コミュニケーション能力育成の視座から見た日本語教科書文例と教師の“刷り込み”考——「ないでください」を例として」『異文化コミュニケーション研究』16: 1-23.
- 牲川波都季, 2011, 「表現することへの希望を育てる——日本語能力教育と表現観教育」『早稲田日本語教育学』9: 73-78.
- 関正昭, 1997, 「日本語教育文法の流れ——戦前・戦中・戦後初期」『日本語教育資料叢書復刻シリーズ第1回——解説』財団法人言語文化研究所, 20-33.
- 高木美嘉, 2011, 「教科書にない日本語能力」『早稲田日本語教育学』9: 51-57.
- 長沼直兄, 1931, 『標準日本語読本』財団法人東京言語文化研究所 (=1997, 『日本語教育資料叢書復刻シリーズ第1回』財団法人言語文化研究所).
- 長沼直兄, 1950, 『改訂標準日本語読本』長風社.
- 難波博孝, 2011, 「言語の教育への絶望と希望」『早稲田日本語教育学』9: 79-84.
- 弘前大学人文学部社会言語学研究室, 2010, 『「やさしい日本語」作成のためのガイドライン』弘前大学人文学部社会言語学研究室.
- 細川英雄, 2011, 「日本語教育は日本語能力を育成するためにあるのか——能力育成から人材育成へ・言語教育とアイデンティティを考える立場から」『早稲田日本語教育学』9: 21-26.
- 丸山敬介, 1997, 「構成とシラバスの点から見た『標準日本語読本』」『日本語教育資料叢書復刻シリーズ第1回——解説』財団法人言語文化研究所, 46-62.
- 宮崎里司, 2011, 「市民リテラシーと日本語能力」『早稲田日本語教育学』9: 93-98.
- TUFS so & so, 2011, "Japan earthquake how to protect yourself" <http://nip0.wordpress.com/>, March 20, 2011).